



担当課	エコクリーンピアはりま
連絡先	079-448-5260

タイトル	フードドライブの実施と食品提供会の開催について
開催日時	(1) 市役所本庁舎1階玄関エレベーター付近：令和8年1月19日（月）～1月21日（水）10時00分～17時00分 (2) 高砂市ユーアイ福祉交流センター1階：令和8年1月19日（月）～1月21日（水）10時00分～17時00分 (3) 但陽信用金庫：令和8年1月19日（月）～1月23日（金）9時00分～15時00分 (4) コープ高砂：令和8年1月19日（月）～1月25日（日）営業時間中
開催場所	(1) フードドライブ（市内7カ所を受付場所として実施する） ① 高砂市役所本庁舎1階玄関エレベーター付近（荒井町千鳥一丁目1-1） ※問い合わせについては、エコクリーンピアはりま（TEL 079-448-5260）まで ② 高砂市ユーアイ福祉交流センター1階 (高砂町松波町440-35 TEL 079-441-8948) ③ 但陽信用金庫高砂市内各支店（常設ボックスを設置） (TEL 0120-200-707) ④ コープ高砂1階特設コーナー（常設ボックスを設置） (松陽1-10-43 TEL 079-447-3251) (2) 食品提供会：高砂市ユーアイ福祉交流センター1階 (高砂町松波町440-35 TEL 079-441-8948)

概要 (内容)	<p>【フードドライブとは】 「賞味期限までに食べきれそうにない」「たくさん食材をもらって困っている」など家庭で余った食品を集め、食料支援を必要とする人や福祉団体・施設等へ寄付する活動のことで、食品の無駄な廃棄（食品ロス）をなくし、人にも環境にも優しい取り組みです。</p> <p>高砂市では、共催団体との連携により、第11回フードドライブを実施します。</p> <p>【食品ロスとは】 食べ残しや賞味期限切れなどにより、まだ食べることができるように捨てられている食品のことです。</p> <p>日本では、年間464万トン以上の食品ロスが発生し廃棄されています。</p> <p>国連で採択された SDGs（持続可能な開発目標）では、食品ロスの削減を目標の一つに設定しており、本市においても食品ロス削減の取り組みを推進しています。</p> <p>※お持ち寄りいただいた食品については、社会福祉協議会などを通じ、市内の福祉団体・施設、子ども食堂などに提供します。提供先からは「非常に助かっています」との声をいただいています。</p>
主催	高砂市
担当からの アピールコメント	
市ホームページ	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> 掲載あり (ID:1874) 掲載予定 なし </div>
添付資料	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> あり (チラシ) なし </div>

食品ロス
削減

第11回

アードドライブ にご協力ください!

もったいないをありがとうに

ご家庭に眠っている
食品はありませんか?

「賞味期限までに食べきれない」「たくさんもらって
余っている」など、ご家庭に眠っている余剰食品があれば
ぜひ実施場所にお持ち寄りください。



白米・玄米は
開封済みでも
少量でも
OKです!

前回のお礼

9月15日～28日
重量398kg
の食品が集まり
ました

誰かの
ため
に



実施場所・日時

■ コープ高砂特設コーナー

2026年 1月19日月～25日日 営業時間中

■ 高砂市役所本庁舎1階玄関エレベーター付近

2026年 1月19日月～21日水 10:00～17:00

■ 高砂市ユアアイ福祉交流センター(社会福祉協議会)

2026年 1月19日月～21日水 10:00～17:00

■ 但陽信用金庫高砂市内各店(店内指定場所 0120-200-707)

2026年 1月19日月～23日金 9:00～15:00

お問い合わせ先 高砂市エコクリーンピアはりま

☎079-448-5260

○ 受付できる食品

- お米(白米・玄米・レトルトごはん)
- パスタ・素麺などの乾麺
- 缶詰・レトルト・インスタント食品
- 海苔・お茶漬け・ふりかけ
- お菓子・飲料
- 調味料(醤油、食用油など) など

令和8年3月5日まで賞味期限が
残っている常温保存可能なもの

✗ 受付できない食品

- ✗ 開封されているもの
- ✗ 生鮮食品(生肉・魚介類・生野菜)
- ✗ アルコール(みりん、料理酒除く)
- ✗ 製造者または販売者の表示のないもの
(白米・玄米を除く)

ごめん
なさい…
上記食品は、お持ちいただいても
受取できません。
ご理解・ご協力ををお願いいたします。

家庭で余っている食べれない
食品を持ち寄り、

それを必要としている

福祉団体・施設に寄付する活動で
「もったいない」を「ありがとう」に
変える取り組みです。

家庭

フードドライブ

フードドライブ実施場所

地域で資源循環

高砂市内の
福祉団体・施設など

食品ロスとは？

食品がまだ食べられるのに、捨てられてしまうこと

世界では…

世界全体で生産される食料のうちの、

1/3が
廃棄



されています。

その量 年間
約13億トン

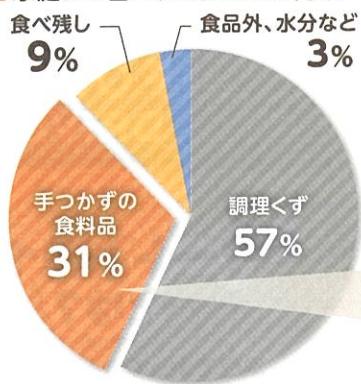
もったい
ない！

約40%の食料品が
まだ食べられるのに捨てられています！

高砂市内の家庭から発生する食品ロスの実態調査を行った結果、生ごみ全体の約31%が手つかずのまま捨てられている食料品であり、約9%が食べ残しによるものでした。

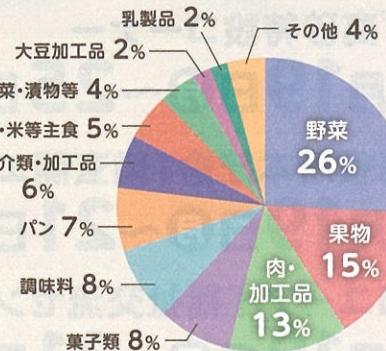
また、手付かずの食料品について調べてみると、半数以上が全く手を付けられておらず、消費・賞味期限切れで捨てられていました。(環境省:令和3年度市区町村食品ロス実態調査支援事業報告書による)

家庭から出される生ごみの内訳



手付かずの食料品について

- 全体の半数以上は全く手付かずで捨てられている。
- 消費期限、賞味期限切れのものが捨てられている。
- 野菜が最も多く、全体の約1/4を占めている。果物、肉・加工品を含めると全体の半数以上を占めている。

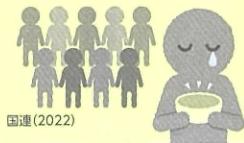


食品ロス、こんな問題点も

世界では…
栄養不足人口は

約8億人

10人に1人が栄養不足



相次ぐ物価の上昇や原材料の高騰などにより収入が減少したり、厳しい生活環境を余儀なくされている方が増えています。このような生活の困窮されている方へも、社会福祉協議会などを通じてみなさまから提供いただいた食品をお渡しします。ご家庭で余剰食品があればお持ち寄りください。

前回9月のフードドライブ集中取り組みで持ち寄っていただいた余剰食品は、10月9日高砂市ユアアイ福祉交流センターで提供会を開催し、地域包括支援センターやこども食堂、居宅介護支援事業所などへ全量をお渡しました。

日本では…

「食品ロス」は、

年間

464万トン

※廃棄される食品のうち可食部分と考えられる量



年間

年間

令和4年度より
食品ロス量が
減少

国民1人1日当たり
食品ロス量
約102g
(おにぎり約1個弱に相当)

資料:農水省(令和5年度推計値)



食品ロスの削減は、
食資源を大切にするとともに、
ごみを減らすことで地球環境への
負荷を減らすことに繋がります。
食品ロスの削減にご協力を
おねがいします！



環境面では…
世界中の食品ロス
により排出される
温室効果ガス
(二酸化炭素換算)は、

CO₂ 約33億トン

世界の温室効果ガス排出量全体の
8%を占めています。資料:2021環境省JCCA

